

韓 錫武
HAN XIWU



未来を抱く

岩絵具、金箔、麻紙



「未来を抱く」 Embrace the future

この作品は未来を抱きしめることを主題として描いた作品である。

作品の中の人物は花束を抱きしめ、未来と希望を抱いていることを象徴している。頭上から伸びた花がランプのように私たちの未来を照らし、花の枝は伸びたアーチの形をしている。未来を象徴する空間のように、自由に飛ぶ人が想像空間と美しい憧れを与える。

普段の作品の多くは暖かい色のトーンに偏っているが、暖かい色を通して温かいを伝えたいという気持ちがある、人の心を癒してくれる。色彩心理学ではオレンジ色は積極的で力強い、ポジティブな生命力のある色でもあり、見る者に視覚的に力を与える。だから、私の作品よくオレンジ色がある。

生活の中で人々には、異なるストレスやマイナス感情がある、自分のバランス点をどのように見つけるかが、非常に重要なことである。私は現代日本画を通して人の心を癒したいと考えている。鑑賞者に作品を見てリラックスしてもらいたい。そして、私は、癒やしの表現を通して、見る人を目覚めさせ、魂に眠っていたはずの情緒や願望、情欲を呼び覚まし、再び活動、活性化させたい。

芸術においても、人々は、癒しを必要とする。例えば、ヒーリングアートは、心理学を取り入れることで効果的に人々の癒しと芸術をつなげている。人々はヒーリングアートを通じて、ストレスを緩和し、情緒を積極的に向上させることができる。芸術作品は、人の気持ちの変化に影響を与える。だから、癒しは人類にとって不可欠なものである。面白い作品を作ることは私がずっと求めてきたもので、作品を通じて喜びを表現し、希望を表現し、人々を癒したい。面白い作品を作って一生面白い人生を送りたいと思う。